

こめっこ研究の報告と提言

～私たちの学びを全国へ～

企画趣旨

NP0こめっこでは、大阪府手話言語条例の施策として乳幼児期手話言語獲得支援事業「こめっこ」を実施すると共に、2020年度から6年間にわたる日本財団助成を受け、「手話言語を獲得・習得する子どもの力 研究プロジェクト」を進めてきました。その最終年度として、今回のシンポジウムでは研究成果と提言を発表します。指定討論に、内田伸子先生、大沼直紀先生、河原雅浩氏、保護者をお迎えし、「私たちの学びを全国へ」の願いを込めて議論を深めたいと思います。

尚、事前配信では、「こめっこ活動紹介ビデオ」&「こめっこ参加ご家族の声 Part4」をお届けします。過去の再配信動画も併せて是非ご覧ください。

第Ⅰ部

事前配信

2026年1月14日(水)～2026年2月14日(土)

事前に配信する動画視聴(オンデマンド配信) 12:00まで

- こめっこ活動紹介ビデオ & こめっこ参加ご家族の声 Part4
- こめっこ研究について(2022年度報告の再配信)

第Ⅱ部

シンポジウム

2026年2月14日(土) 13:00～17:00

ハイブリッド開催(Zoom&対面)

- 話題提供 詳細は内ページにて

①心理発達 ②言語獲得 ③言語脳科学 ④保護者より

- パネルディスカッション

- ◆ 指定討論

「発達心理学の視点から」

内田 伸子 氏

IPU・環太平洋大学教授、お茶の水女子大学名誉教授

「聴覚障害学の視点から」

大沼 直紀 氏

筑波技術大学名誉教授、日本財団電話リレーサービス理事長

「ろう者の視点から」

河原 雅浩 氏

一般財団法人全日本ろうあ連盟副理事長
一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟理事長

- ◆ ディスカッション

参加無料

手話通訳・字幕あり

お申込みフォーム



申込締切

2026年
対面
1月31日(土)

オンライン
2月11日(水)

申込の詳細は最終ページをご覧ください

「こめっこ」はNP0こめっこの登録商標です



内田 伸子 氏



大沼 直紀 氏



河原 雅浩 氏

こめっこ研究の報告と提言～私たちの学びを全国へ～

第Ⅰ部 事前配信

-オンデマンド-

- ◆ 主催者挨拶 オリエンテーション 物井 明子(NPOこめっこ 代表理事)
- こめっこ活動紹介ビデオ & こめっこ参加ご家族の声 Part4
- こめっこ研究について(2022年度報告の再配信)

第Ⅱ部 シンポジウム

-ハイブリッド開催-

2026年2月14日(土) 13:00~17:00

*途中休憩を挟みます

司会: 河崎 佳子 氏・久保沢 寛

● 話題提供 ～研究報告と家族の体験～

- | | | |
|---------|----------|------------------------|
| ① 心理発達 | 河崎 佳子 氏 | 中尾 恵弥子 (NPOこめっこ 副代表理事) |
| ② 言語獲得 | 武居 渡 氏 | 久保沢 寛 (NPOこめっこ 常務理事) |
| ③ 言語脳科学 | 酒井 邦嘉 氏 | 日野 理美 氏 (虎の門病院 脳神経内科) |
| ④ 保護者より | 長谷川さんご家族 | 東條さんご家族 |



酒井 邦嘉 氏
東京大学大学院
総合文化研究科
教授



武居 渡 氏
金沢大学
人間社会研究域
学校教育系 教授



河崎 佳子 氏
神戸大学大学院
人間発達環境学研究科 教授
NPOこめっこスーパーバイザー

● パネルディスカッション

◆ 指定討論

1. 「発達心理学の視点から」

内田 伸子 氏

IPU・環太平洋大学教授, お茶の水女子大学名誉教授

2. 「聴覚障害学の視点から」

大沼 直紀 氏

筑波技術大学名誉教授, 日本財団電話リレーサービス理事長

3. 「ろう者の視点から」

河原 雅浩 氏

一般財団法人全日本ろうあ連盟副理事長, 一般社団法人神奈川県聴覚障害者連盟理事長



長谷川さんご家族



東條さんご家族

◆ ディスカッション

言語脳科学・学習能力（思考力）分野

代表 酒井 邦嘉

手話から概念を獲得する子どもに対して、言語に基づく理解力や自然法則を把握する力と、時間や空間の変化などを推論する力を知ることが大切です。それは手話で育つ子どもたちの確かな評価法や教育環境の改善に繋がるからです。そこで、就学前児から大人まで実施できる思考課題を新たに作成しました。この課題は5つのカテゴリーより成り、それぞれ異なる言語要因を含みます。手話を母語とする大人を対象として、思考問題の解答中の脳活動をMRI装置で計測し、手話の理解時と比較しました。その結果、3つの異なる言語要因と、それらを司る脳部位の特定に成功し、先日論文発表を行いました。シンポジウムでは、その最新の知見を報告します。



学習能力（理解力）分野 代表 武居 渡・河崎 佳子

理解力を評価するために、「日本手話モノログ理解検査」と「心の理論課題（手話劇版）」の動画を作成し、5歳～12歳のろう児に実施してきました。その結果を、言語発達・心理発達分野の結果と併せて報告する予定です。

言語獲得分野 代表 武居 渡

保護者の多くは聴者であるにもかかわらず、こめっこに参加している子どもは幼児期から高い手話力を身につけていました。また、こめっこの中で日本語の指導そのものをしていないわけでは無いのですが、日本語の文法理解や語彙に関して高いスコアを示す子どもも多く存在していることが明らかになっています。こめっこに参加している子どもの手話力と日本語力が年齢が上がるにつれどのように発達していくのかについて、客観的なテストバッテリーで評価した結果をもとに説明したいと思います。

心理発達（人格形成）分野 代表 河崎 佳子 (研究統括責任者)

0歳～1歳台から保護者と共に日本手話に触れて育つ子どもたちの心理発達を、情緒、認知、コミュニケーションなど複数のラインから捉える縦断的研究を、観察、インタビュー、検査によって明らかにしてきました。その結果、早期の手話言語環境が愛着形成と発達全般（認知、適応、言語、社会性等）に良好な影響を与え、聴覚日本語の習得を妨げないことが明らかとなりました。当日はデータを示して報告します。

ご視聴・ご参加される方へ

お申込みフォーム

申込締切

2026年

対面

1月31日(土)

オンライン

2月11日(水)

下記いずれかの方法でお申込みください

- ・申込フォーム：QRコード
- ・申込フォーム：こめっこHPより (<https://www.comekko.com>)
- ・FAX：下記の参加申し込み書にご記入の上、お送りください



第Ⅰ部

- ・参加申込者には、動画視聴用のURL及びパスワードを事前に連絡いたします。
- ・事前に配信する動画は2026年1月14日(水) 12:00～2026年2月14日(土) 12:00までいつでも繰り返しご視聴いただけます。

第Ⅱ部

対面 定員：50名

【対象】医療関係者・教育関係者
(療育関係も含む)

2月14日(土) 12:30～受付開始

【会場】

大阪府立福祉情報コミュニケーション
センター4階大会議室AB

最寄り駅：JR環状線「森ノ宮」徒歩5分

オンライン 定員：なし

【対象】興味のある方はどなたでも可能です

- ・Zoomの招待メールを事前にお送りいたします。

前日までにメールが届かない場合は、下記問い合わせ先にご連絡ください。

事前にZoomが利用可能か、ご自身でご確認いただくことをお勧めします。

- ・2月14日(土) 12:30～13:00の間にZoom入室をお願いします。

- ・一般参加者(聴講者)の映像はオフ、音声はミュートの設定にさせていただきます。

※事前に配信する動画(オンデマンド配信)及びオンライン配信の録画、撮影、録音、ならびにそれらの再配布等を行うことを禁止いたします。

※お申込みの際、いただいた個人情報につきましては、個人情報保護関係法令等を遵守し、この催し以外の目的には使用いたしません。

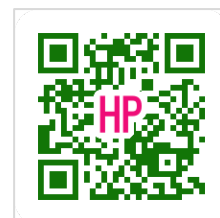
シンポジウムに関するお問合せ先

NPOこめっこ(特定非営利活動法人 手話言語獲得習得支援研究機構)

担当：江浦・栗田

E-mail: symposium@comekko.org

TEL: 06-6748-0084 FAX: 06-6748-0089



こめっこHP



参加申込書 (FAX専用 送り状不要) FAX: 06-6748-0089

申込締切日 2026年【対面】1月31日(土)【オンライン】2月11日(水)まで 申込日 年 月 日

氏名			
連絡先	E-mail:		
	FAX:	TEL:	
所属先		第二部	希望の方に丸をつけてください ・対面 ・オンライン
職種あるいは 立場		その他	

※お申し込み後、3～4日以内に受付完了メールをお送りいたします。(年末年始12/27～1/4除く)
完了メールが1週間経っても届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。